

渡川水系中筋川

Watarigawasuikei NAKASUJIGAWA



After

Before



ツルが、
越冬できるように。

昔からツル類の飛来越冬記録があるものの、近年の市街化、宅地化の進行によりその数が減少している中筋川。ツル類が安心して越冬できる環境の再生を目指し、整備を実施しました。川と堤内水路との連続性を確保し水生生物の生息範囲の拡大を目指すと共に、河道内の樹木伐採、低水路掘削・切り下げを行うことで湿地環境を再生し、創出しました。その結果、流域および再生した湿地でツル類の餌となる魚類や底生動物が増加し、水辺を生活場所とする鳥類の安定的な飛来が確認されています。



N32度58分18秒 E132度54分38秒
(32.972,132.910)